

本ステップでおこなうこと

設定ファイルを用意し、データベース接続情報などをハードコードしないように変更します。



iniファイルから設定値を読み込む(1)

環境(本番環境 or テスト環境)によって変わる設定値や、パスワードを含む接続情報をハードコードすると、取り扱いが難しくなります。

PdoConnector.php

バージョン管理システムにパスワードもアップロードすることになる

```
class PdoConnector
{
    public function __construct()
    {
        $this->connection = new PDO(
            'mysql:host=mariadb; dbname=enjoy_eats;',
            'root',
            'abcde123'
        );
    }
}
```

テスト環境と本番環境では、接続情報が異なることが多い

iniファイルから設定値を読み込む(2)

設定値を平ファイルに書くことで、この問題は解決できます。
ここでは「iniファイル」と呼ばれるフォーマットを使います。

PdoConnector.php

```
class PdoConnector
{
    public function __construct()
    {
        $this->connection = new PDO(
            ApplicationConfigs::get('dsn'),
            ApplicationConfigs::get('user'),
            ApplicationConfigs::get('pass')
        );
    }
}
```

application.ini

```
[Database]
dsn = "mysql:host=mariadb; dbname=enjoy_eats;"
user = root
password = "abcde123"

[Smtp]
host = smtp.gmail.com
port = 587
protocol = tls
user = your-mail@example.com
password = "your-password"
```

読み出す



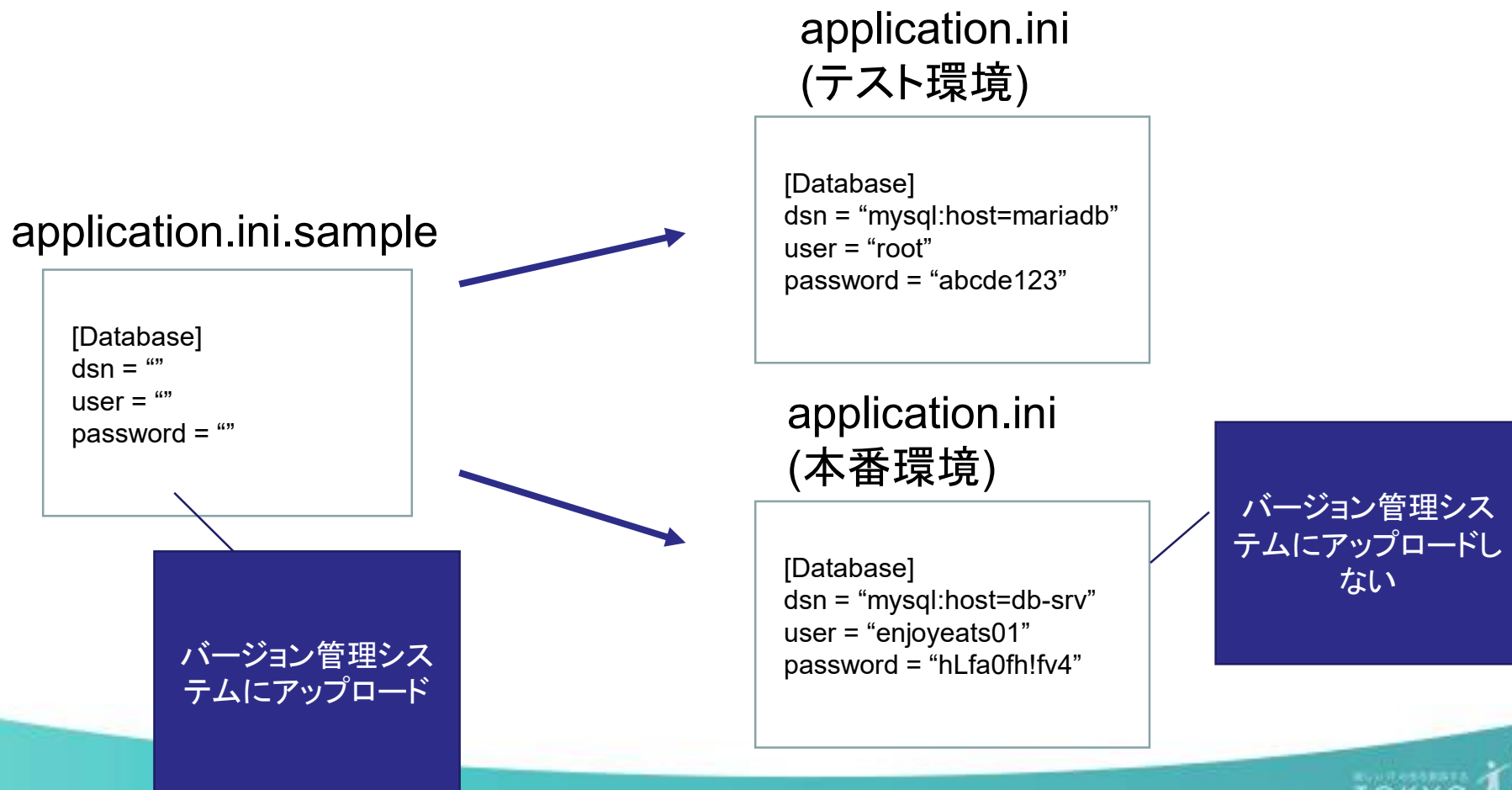
iniファイルから設定値を読み込む(3)

iniファイルは「セクション」と「エントリ」により構成されます。



iniファイルから設定値を読み込む(4)

iniファイルをバージョン管理システムにアップロードするとき
は、設定値を空にした状態でアップロードします。



iniファイルから設定値を読み込む(5)

PHPでは、`parse_ini_file`関数を使うことで、iniファイルの内容を読み込みます。

parse.php

```
$data = parse_ini_file('application.ini', true);  
  
// mysql:host=localhost を出力する  
echo $data['Database']['dsn'];  
  
// mysql:host=localhost を出力する  
echo $data['Database']['user'];  
  
// pass123 を出力する  
echo $data['Database']['password'];
```

application.ini

```
[Database]  
dsn = "mysql:host=mariadb"  
user = "root"  
password = "abcde123"
```

読み出す

iniファイルから設定値を読み込む(6)

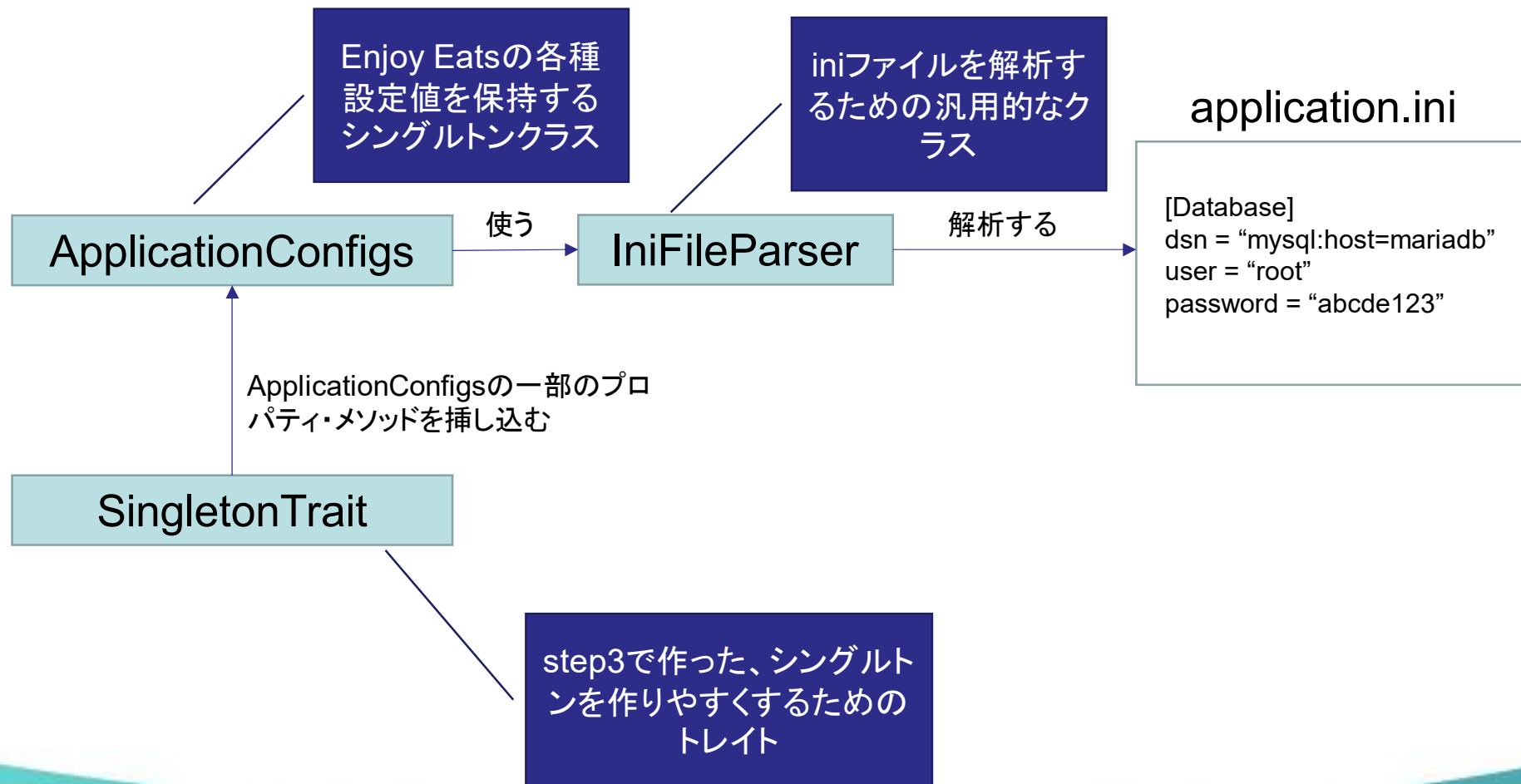
iniファイルの他に、「.env」というファイル形式もよく使われます。

.envを扱いやすくするパッケージもあります。

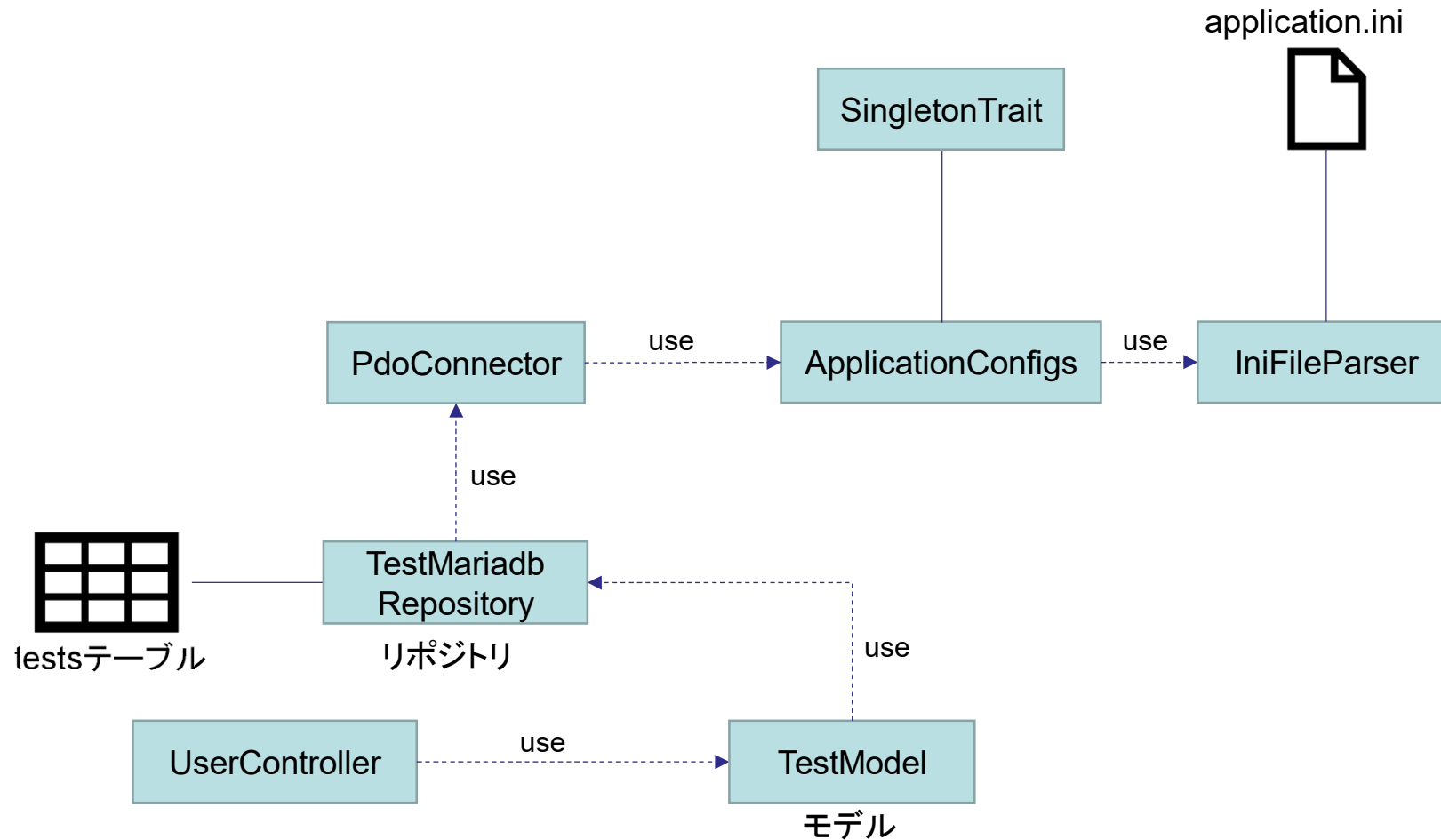
```
composer require vlucas/phpdotenv
```

iniファイルから設定値を読み込むクラスの構成

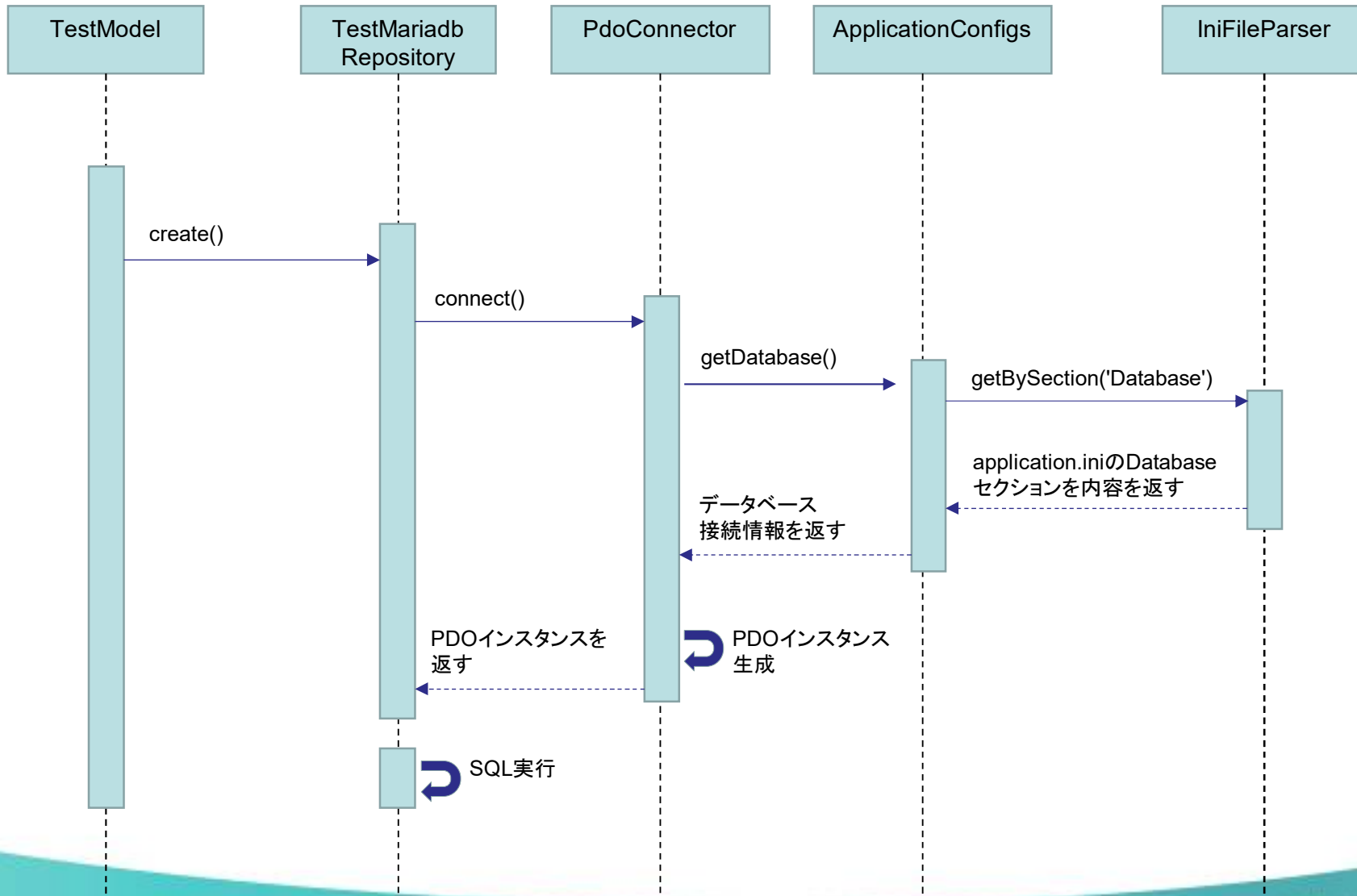
このステップでは、以下のような構成のクラス群を作成します。



本ステップのクラス構成



本ステップの処理の流れ



本ステップの変更ファイル一覧

●追加したファイル

- app/Config/application.ini
→ 設定情報を記述した平ファイル
- app/Libs/IniFileParser.php
→ iniファイルをパースするクラス
- app/Libs/ApplicationConfigs.php
→ Enjoy! Eatsの各種設定値を保持するクラス

●変更したファイル

- app/Libs/DataSource/PdoConnector.php
→ データベース接続情報をハードコードしないように変更